



第 51 回地域安全学会研究発表会（秋季）に参加しました（2022/10/29-30）

テーマ：災害科学

場 所：静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）

10月29日（土）～30日（日）の2日間、地域安全学会の秋季研究発表会が、静岡県地震防災センターで2年ぶりに対面形式で開催されました。地域安全学会は、研究者、技術者、国や地方自治体の実務家などによる、自然災害や人為災害を対象として地域の安全問題に関する研究を行う学会です。当研究所からは、4編の査読論文（うち、筆頭著者1編）と2編の一般論文の研究発表が行われました。

毎年、秋季研究発表会では、優れた査読論文発表に対して論文奨励賞が、優れた一般論文発表に対して優秀発表賞が選出されます。今回は、論文奨励賞受賞3件のうち2件が、優秀発表賞受賞3件のうち1件が、当研究所の教員が指導し、共著になっているものでした。

発表論文は次の通りです。

【査読論文】

〔論文奨励賞〕渡邊勇，佐藤翔輔，今村文彦：阪神・淡路大震災，新潟県中越地震，想定首都直下地震の先進事例と比較した東日本大震災の震災伝承施設の学習効果と有用性

〔論文奨励賞〕加藤春奈，村尾修：東日本大震災復興市街地における計画人口に対する居住人口の比較分析

川合将矢，佐藤翔輔，今村文彦ら：津波災害時における車渋滞の抑制を目的とする基礎的研究

佐藤翔輔：行政機関を越えて自治体職員の「語り」を活用する災害対応経験の伝承手法の設計と実践

【一般論文】

〔優秀発表賞〕上岡洋平，橋本雅和，越村俊一：深層学習を用いた河川監視カメラによる水面領域の抽出

落合努，佐藤翔輔ら：地域安全学 夏の学校 2022

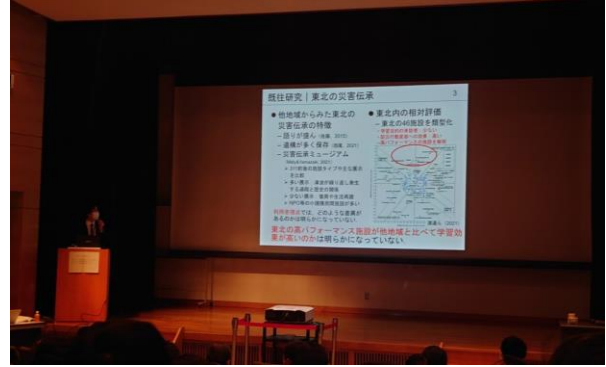
（著者名は、筆頭著者と当研究所構成員のみ記載。下線は当研究所構成員。）

また、今年の5月に愛媛大学で開催された同第50回春季研究発表会優秀発表賞受賞者3名に対する授与式も行われ、当研究所の国際防災戦略研究分野（大学院工学研究科）に所属する東野幹久氏と加藤春奈氏に対して、学会長である村尾教授より賞状が授与されました。

文責：村尾修（国際防災戦略研究分野）、佐藤翔輔（防災社会推進分野）
（次頁へつづく）



学会長：村尾修教授による挨拶



会場の様子



〔論文奨励賞〕 渡邊勇氏（大学院工学研究科）による挨拶



〔論文奨励賞〕 佐藤翔輔准教授による研究指導教員としての挨拶



〔春季優秀発表賞〕 授与式の様子



〔春季優秀発表賞〕 東野幹久氏と加藤春奈氏